

平成二十六年学力検査

全日制課程 B

第一時限問題 国語

検査時間 九時十分から九時五十分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注 意

- (一) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (二) 「解答始め」という指示で、すぐ学科名と受検番号をこの表紙と解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (三) 問題は(1)ページから(6)ページまであります。(6)ページの次は白紙になっています。受検番号などを記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (四) 答えはすべて解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (五) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (六) 「解答やめ」という指示で、書くことをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

学科名			
科			
受検番号			
第			
番			

国語

— 次の文章を読んで、あとの(一)から(六)までの問いに答えなさい。

3 2 1  
著作権に配慮して掲載を控えています

6 ③ 5 4  
著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して  
掲載を控えています

(注) ○ [ ] [ ] は段落符号である。

(中谷宇吉郎『科学以前の心』による)

○ 前世紀||ここでは、十九世紀をさす。なお、この文章は一九六一年に書かれた。 ○ 筆致||文章や絵画などの書きぶり。

○ 雄渾||のびのびとして力強いこと。

○ 呪術||神秘的なものの力で目的を達成しようとする行為。

○ 敬虔さ||うやまうやまう気持ちが深いこと。 ○ 精確な||精密で確かなさま。

○ 分化||単純なものが内部で分かれ、複雑なものに発展・変化すること。

(一) 「A」、「B」にあてはまる最も適当なことを、次のAからCまでのの中からそれぞれ選んで、そのかな符号を書きなさい。

A まるで      I いかにも      ウ せめて      エ かつ

オ たとえ      カ もつとも

(二) ① このままニューヨークの展覧会に出しても、大賞をとりそうな絵である。とあるが、その理由として最も適当なものを、次のAからEまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

A 野生動物の姿だけでなく、その性格まで力強く巧みに描いているから

I 絵の具の化学変化で、鮮やかな色が出ることを計算して描いているから

ウ 日本画と同じ絵の具を用いて、複雑な構図で描かれた大作であるから

E 二万年も昔の原始人類には、絵を描くこと自体が難しいことであるから

(三) ② ほんとうの芸術 とあるが、その内容を説明した次の文の

にあてはまる最も適当なことを、第三段落の文章中からそのまま抜き出して、五字で書きなさい。

ラスコウの壁画が身近で大切なものを無心に描いているように、  
真の芸術とは、  
や商業的な価値とは無縁のものである。

(四) ③ そういう場合 の内容として最も適当なものを、次のAからEまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

A 動物の動きを見つめる場合

I 精巧な狩猟道具がある場合

ウ 自分の生死にかかわる場合

E 動物の姿を壁画にする場合

(五) 筆者は第六段落で、科学の本来の姿について述べている。それを要約して、四十字以上五十字以下で書きなさい。ただし、「基礎」、「密着」という二つのことばを使って、「本来の姿の科学とは、……」という書き出しで書くこと。二つのことばはどのような順序で使ってもよい。

(注意) ・句読点も一字に数えて、一字分のマスを使うこと。

・文は、一文でも、二文以上でもよい。

(六) 次のAからEまでのの中から、その内容がこの文章に書かれていることと一致するものを一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。

A 旧石器時代には狩猟の道具に加えて、絵を描く精巧な道具があった。

I 野生動物は、狩猟生活を送る原始人にとって常に身近な敵であった。

ウ アルタミラの壁画は、ラスコウの壁画に比べてはるかに優れていた。

E ラスコウの原始人は、芸術と科学の両面で優れた資質をもっていた。

二 次の文章を読んで、あとの(一)から(六)までの問いに答えなさい。

〔本文にいたるまでのあらすじ〕

二学期が始まって、学校では、不思議な話をするのがはやってい  
た。僕の家でも、お母さんや弟が不思議なものを見たという話で盛  
り上がっていた。

〔本文〕

著作権に配慮して掲載を控えています

3

著作権に配慮して掲載を控えています

## 著作権に配慮して掲載を控えています

(高野秀行『またやぶけの夕焼け』による)

(注) ○ [1] [5]は段落符号である。

- ガード下 || 道路の上にかげられた鉄橋の下。
- 啓蟄 || 冬ごもりをしていた虫が地上にはい出るとされる日。
- 信憑性がない || 信用できないこと。
- 救世主 || ここでは、苦しい場面から救ってくれる人のこと。
- 気色ばむ || 怒りを表情にあらわすこと。

(一) 第一段落の説明として最も適当なものを、次のアからエまでのなかから選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 子どもが探検したくなるような事物を列挙した内容は、その後の僕の行動を正当化する役割を果たしている。

イ 形容詞などを多用した色彩豊かな表現は、読者にその場にいるような感覚を味わわせる役割を果たしている。

ウ 奇妙な現象や不可解な出来事を順序立てて述べた文章は、読者の好奇心をかき立てる役割を果たしている。

エ 寂しい情景や傷んだ物の描写は、その後の僕の不思議な体験につながる伏線としての役割を果たしている。

(二) ① どうしよう とあるが、このときの僕の気持ちとして最も適当なもの、次のアからエまでのなかから選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 車のライトの中に見えた白っぽいものは幽霊に違いないと思い、  
霊感の強さに恐れを抱いている。

イ こぐりの中に白っぽいものが見えたことを、興味を引く体験とし  
て何とか伝えたいと思っている。

ウ 車のライトに浮かぶ女の人の幽霊を目撃したことを、ほかの人に  
伝えてよいものか迷っている。

エ 初めての不思議体験に興奮するあまり、自分の見たものの正体を  
確かめる冷静さを失っている。

(三) ② 想像したとおりだ とあるが、何が想像したとおりであったのか。  
その説明として最も適当なものを、次のアからオまでのの中から選んで、  
そのかな符号を書きなさい。

ア 仲のよいマサトが幽霊話を素直に信じて人に話してまわること  
イ 本場に幽霊を見ている頭のよい子には信じてもらえないこと  
ウ 学校の友だちはみんな自分の幽霊話を信じてくれるということ

エ クラスの生徒全員がこぐりを怖い場所だと思いついて入っていること  
オ 不思議な体験話をすればクラスで一目置かれるようになること

(四) 本文中の「へー」から「へー」までのそれぞれにあてはまる最も適当なこ  
とばを、次のアからオまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア あつけにとられた  
イ 追い討ちをかけた  
ウ 首をひねり出した  
エ 手も足も出なかった

オ どよめいた  
カ 冷やかした

(五) 波線部アからオまでの「ない」の中に、意味や働きのうえで、一つ  
だけ他の四つのいずれとも違っているものがある。それを選んで、そ  
のかな符号を書きなさい。

(六) 第四段落と第五段落における僕の気持ちを説明したものとして最も  
適当なものを、次のアからオまでのの中から選んで、そのかな符号を書  
きなさい。

ア 友だちに幽霊話をするたびにどんどん大げさになり、今さら否定  
すると自分の評判も下がるのではないかと心配している。

イ こぐりで白い女の幽霊を見たのは本当のことなのに友だちに信じ  
てもらえず、いつか見返してやりたいと強く思っている。

ウ 幽霊が怖くてこぐりを避けていることを友だちに知られ、弱虫呼  
ばわりされることは悔しいけれどしかたがないと思っている。

エ 長谷川真理の発言で幽霊話が証明されることになり、ウソをつい  
てまで自分をかばってくれた彼女の行為に感激している。

オ 長谷川やマサトが自分の作り話を信じて援護してくれることが後  
ろめたく、ウソをついた自分から目をそらそうとしている。

三 次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次の①から③までの文中の波線部について、漢字はその読みをひら  
がなで書き、カタカナは漢字で書きなさい。

① 博物館には趣向を凝らした伝統工芸品が多く展示されている。  
② 彼は僕に、借りていた本を返すのを忘れていたとアヤマった。

③ 模型飛行機のソウジュウ方法をいところから教えてもらった。  
(二) 次の文中の「④」にあてはまる最も適当なことばを、あとのア

からエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

彼は、とても「④」がないと思われていた商談を粘り強くすす  
め、契約にまでこぎ着けた。

ア 生産  
イ 精算  
ウ 清算  
エ 成算

四 次の古文を読んで、あとの(一)から(四)までの問いに答えなさい。(本文の……の左側は現代語訳です。)

俊明 卿公事を奉行しける時、次第忘却して隨身せざる時は、今案を

朝廷の儀式をとり行つた時 手順を忘れてしまつて覚書も持ち、その場で

合わせていなかつた時は

以て行はれけるに、旧儀に塵ばかりも相違する事なかりけり、と云々。

考えた手順で行われたが

同じ卿仏を造りける時、「薄料に」とて清衡砂金を献ぜしむ、と云々。

献上させた

彼の卿之れを請けずして、即ち之れを返し遣はず、と云々。人子細を

ただちに

そのわけを

問ふに、答へて云はく、「清衡、王地を押領せしめて、ただ今謀反すべ

朝廷の土地を奪い取り、いまにも謀反を起こそう

き者なり。其の時は追討使を遣はすべき由定め申すべきなり。よりて

者である。派遣すべきだという意見を会議で申し、述べねばならない

③ 之れを請くべからず」と云々。(『古事談』による)

(注) ○ 俊明 卿 源 俊明。平安時代の貴族。白河天皇の側近。

○ 旧儀 先例。 ○ 薄料 仏像にはる金箔の材料。

○ 清衡 藤原清衡。平安時代、平泉を拠点として東北地方を支配した。

○ 追討使 地方の反乱を追討するために天皇の命で派遣される軍勢。

(一) 塵ばかりも相違する事なかりけり とあるが、その説明として最も

適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書

きなさい。

ア その場で考えて行つた手順が先例と全く同じであつたこと

イ 覚書の細かな部分までは前もって暗記していなかつたこと

ウ 新たに考案した方法で行つても儀式には支障がなかつたこと

エ 少しの間違いも許さないう厳しい姿勢で臨んでいたこと

(二) ② 之れを請けずして、即ち之れを返し遣はず とあるが、その理由

として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 送り主は朝廷に対し謀反を起こした人物の子孫だとわかつたから

イ 他人から恩恵を受けて仏像を造つても御利益はないと思つたから

ウ 自分も清衡と同じく謀反を起こす人間と見られることを恐れたから

(三) ③ 之れ は具体的に何をさすか。その最も適当なことを、古文の中

からそのまま抜き出して、書きなさい。

(四) この文章で、俊明卿はどのような人物として描かれているか。その

説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 高い見識があり、創意工夫によつて常に新しいものを生み出すことのできる人物として描かれている。

イ 朝廷への忠義に厚く、清廉で先々まで見通して冷静沈着に物事を判断できる人物として描かれている。

ウ 朝廷の儀式に慣れており、非常の際に備えて覚書を携帯している用意周到な人物として描かれている。

エ 討伐軍の派遣を決定できるほどの力があり、難しい局面でも熟慮断行できる人物として描かれている。

(問題はこれで終わりです。)





第1時限 国語正答 全日制課程 B

四	(一)	ア	(二)	エ
	(三)	砂金	(四)	イ

三	(一)	①	こ (らした)	(二)	②	謝 (つた)
	③	操縦	(二)	④	エ	

二	(一)	エ	(二)	イ
	(三)	ア		
	(四)	1 ( イ ) 2 ( ウ ) 3 ( オ )		
	(五)	イ	(六)	オ

一	(一)	A ( カ ) B ( イ )		
	(二)	ア	(三)	世間の評判
	(四)	ウ		
	(五)	の 把 握 を 基 礎 と し て お り 、 生 活 に 密 着 し た も の で あ る 。	本 来 の 姿 の 科 学 と は 、 自 然 の 精 確 な 観 察 と そ	
	(六)	エ		